

謹賀新年

本年もよろしく申し上げます



山陽小野田市の市章デザイン 決定!!

(投票結果等、関連記事を3ページに掲載しています。)

No.019
広報
2006/01/01

さんようおのだ

<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp>

目次	2	市長より新年のごあいさつ
	3	市章デザインが決まりました 「夢いっぱい」(市章デザイン作者紹介)
	4	「総合計画」策定に参加してみませんか? 【まちづくり市民会議「総合計画」部会の公募】 【市民アンケートにご協力ください】
	6	市長から市民のみなさんへ
	7	情報ひろば 【平成17年国勢調査の速報値】など

	12	休日応急医・各種相談の日程
	13	1月のカレンダー
	14	平成16年度 山陽小野田市の決算 平成17年度 上半期の財政状況
	16	まるごとウォッチング、「元氣いっぱい」
	18	きらら交流館情報、ふるさと通信
	19	えがおがいちばん、市政への提言など
裏		第8回 ^{ひと} と ^{ひと} の一行詩 募集 広報「さんようおのだ」に広告を掲載しませんか?

●発行/山陽小野田市 〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1-1(☎82-1111 総合案内)
●編集/企画広報課 (☎82-1133 ki-kouhou@city.sanyo-onoda.lg.jp) ※再生紙利用

新年のごあいさつ

～ 波高し、されどその先を見つめて ～

山陽小野田市長 白井 博文



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、すがすがしい希望に満ちた新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて、2006 年の山陽小野田市には、厳しい難題が待ち受けています。その中でも危機的状況を迎えた財政問題は大きなものの一つですが、更なる報酬の削減や、内部事務経費の徹底的な見直し、費用対効果の視点に基づいたコスト意識の徹底など、職員一丸となって行財政改革に取り組んでいく決意です。そうした中で、今後、市民の皆様にもいろいろとご負担をお願いしなければならない事態も予想されます。その際は、何卒ご理解のうえご協力をお願いいたします。

「まちづくり市民会議」に代表される、昨年、芽生えはじめた市民パワーを更に結集し、より一層、市民と二人三脚のまちづくりをすすめていきたいとも考えています。そして、本年はその市民参加の手法を採り入れながら、「第一次山陽小野田市総合計画」の策定にとりかかり、本市 10 年後の将来像を具体化する作業に取り組んでいくつもりです。

その他、7 月に県立「おのだサッカー交流公園」のオープン、11 月には「第 21 回国民文化祭・やまぐち 2006」の開催など、明るい話題も盛りたくさんです。また、3 月には「開市 1 周年」を記念し、何か楽しいイベントができないかと、現在、計画をしているところです。

この一年は、荒波の中、船出した「山陽小野田」丸の真価が問われる年になることでしょう。かじ取りを任された私、そして市職員一同、新たな気持ちで、6 万 8 千の市民のために職務に励んでいくつもりです。市民の皆様におかれましても、更なる飛躍の年となりますようお祈りいたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

市章

※※※小川幸三さん(宇部市)が最優秀賞※※※

デザインが決まりました

表紙でご紹介したように、市内公共施設に設置した投票箱や郵便、インターネットなどを通じて市章デザインの投票を実施した結果、宇部市在住の小川幸三さんの作品が最優秀賞に選ばれました。

(ページ下の「夢いっぱい」に紹介記事を掲載しています)

新市・山陽小野田市がめざす「心豊かでうるおいと活力に満ち、自然と共生した住みよいまち」。これを象徴する市章デザインを4月1日から約2か月間募集したところ、市内外から1,242点の力作が寄せられました。その中から市章選定委員会が最終候補作品3点を選定し、市民のみなさんによる投票を11月21日から12月8日の期間に実施したところ、小川さんの作品が最優秀賞に選ばれました。

市章の選定において、デザインの応募や投票を通じ、多くの方にご参加・ご協力いただきありがとうございました。今後、このデザインをもとに正式な市章を制定し、市旗などに活用していきます。また、最優秀賞の表彰は、3月に予定している開市1周年の記念行事において行います。

【問い合わせ先】総務課 (☎ 82-1121)

■投票結果(得票順)

《最優秀賞》

小川幸三さん
(宇部市)

得票 621 票



《優秀賞》

小島貞彦さん
(大阪府)

得票 407 票



《優秀賞》

粟屋 寿 さん
粟屋有紀さん
(東京都)

得票 370 票



総投票数 1,433 票

(うち無効投票数 35 票、有効投票数 1,398 票)

夢
いっぱい!

「住民の一体感が増し、
未来へ発展することを願って」

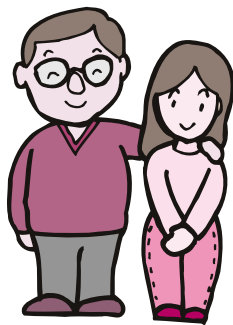


市章の市民投票で最優秀賞に選ばれた
おがこうぞう
小川幸三さん(宇部市)

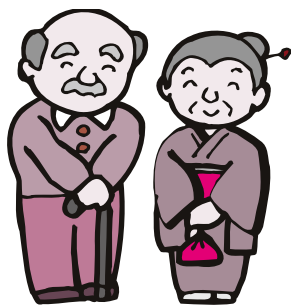
市章デザインの市民投票で、みごと最優秀賞に選ばれた小川幸三さんは、宇部市に事務所を構え、長年デザイン業に携わってきたグラフィックデザイナーです。今回選ばれた作品は、山陽小野田市の『山』と『小』の文字をモチーフにつくられたもの。「合併をした新市でも、住んでいる住民が幸せであることがまず大事と考え、心の温かさや人同士の和、一体感をイメージし、形を円形にしました。また、新市は未来へ向けて変わっていくことも大事です。既成概念にとらわれずに変化・発展をと構想した結果、色をグリーングレーにしたんですよ。」と、作品に込めた想いを語ってくれました。

小川さんは、市内企業の看板や商品宣伝ポスター、包装パッケージなどのデザインも数多く手がけ、山陽小野田にもなじみが深いとのこと。今回の受賞を知って「うれしいの一言ですね。私のデザインを選んでくれた、山陽小野田市のみなさんのセンスに感謝します。」と、笑顔で受賞の喜びを話してくれました。

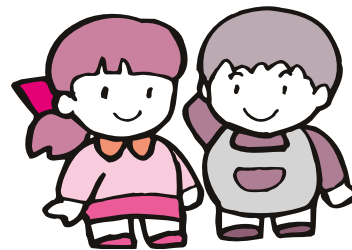
今後、この作品をもとに制定された市章は、新市のシンボルとしてさまざまなところで活用されます。小川さんがデザインに込めた想いが、市民のみなさんの間に拡がって、たくさんの人に親しんでもらえる市章になるといいですね。



「結婚しました。安心して子育てできる環境があったらいいですね。」



「二人でのんびり、ゆとりある暮らしをしたいですね。」



「4月に小学生になります。楽しい学校だったらいなあ。」

市民のみなさんとともに描く 10年後のまちの設計図

山陽小野田市

「総合計画」



あなたの夢・願いを「まちづくり」に反映させてみませんか？

「山陽小野田市総合計画」は策定の段階から

市民のみなさんに参加していただきます

- まちづくり市民会議「総合計画」部会の委員を公募します
- 市民アンケートを実施します（「総合計画」策定の基礎資料とします）

※詳細は次ページをご覧ください

その他、地域懇談会の開催、パブリックコメント（意見公募）の実施、基本構想審議会の公募委員募集など

一口メモ

「総合計画」は市の " 未来予想図 "

【図1】総合計画の構成

総合計画は、市町村が総合的かつ計画的な行政運営のために、地方自治法に基づいて作成するもので、それぞれの市町村における様々な計画の**最上位の計画**であり、新たな市政運営の目標とその実現に向けた方策を明確にした**中・長期的な指針**となります。（【図1】参照）

また、今回の策定にあたって、計画の最初の段階から市民の様々な“声”を集約し、可能な限り市民ニーズを反映させるために、まちづくり市民会議「総合計画」部会を設置します。

基本構想 【10年間】

※地方自治法の規定により議会議決
本市の将来像とそれを実現するための
基本理念や施策大綱を示すもの

基本計画 【5年間】

※5年ごとに見直し
基本構想に掲げる将来像を達成するため、
施策大綱に従って、施策の目的や
方針などを示すもの

実施計画 【3年間】

※財源の裏付けを行い毎年見直し
財政計画との整合を図りながら、基本計
画で示した施策の目的を達成するために
必要な主要事業を具体的に示すもの

【問い合わせ先】企画広報課 ☎ 82-1130

「総合計画」部会

公募委員募集

山陽小野田市のまちづくりの基本となる山陽小野田市総合計画策定にあたり、広く市民の意見を取り入れ、市民のみなさんに行政と協働し、市の将来像を検討していただくため、まちづくり市民会議「総合計画」部会の委員を公募します。会議方法につきましては、分野ごとに「ひと・地域」「まち・産業」「福祉・教育」「生活・環境」の4つの班を編成し、全体会・班会議により、ワークショップ形式で協議を行うものとします。

◆応募資格

応募時点で年齢が20歳以上の市民（ただし、まちづくり市民会議の他の部会に在任中の委員、市職員、市議会議員は除く）。

◆募集人員

24人（小野田地区、山陽地区在住者各12人ずつ）

◆応募方法

専用の応募用紙に必要事項を記入し、市役所2階企画広報課へ提出してください。郵送・FAX・E-mailでも構いません。

応募用紙は、市役所1階市民活動推進課、2階企画広報課、山陽総合事務所2階総務課、南支所、埴生支所、公園通出張所、厚陽出張所にあります。※応募用紙は、市のホームページからもダウンロードできます。

(<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp>)

◆募集期間

1月10日(火)～1月31日(火)

(※郵送の場合は、当日消印有効)

◆選考方法

応募多数の場合は、2月6日(月)10時から市役所3階小会議室にて、事務局が厳正な抽選を公開で行います。(本人の出席は不要です。結果は、本人に通知します。)

◆会議

平日の午後7時から1～2時間、2月下旬から11月まで概ね7回の開催を予定しています。会議は原則として公開します。

◆その他

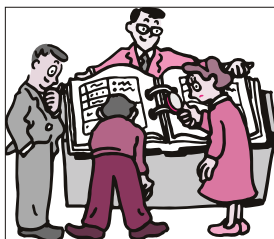
提出書類は返却しません。委員の住所、氏名は公表しますが、それ以外の個人情報については、山陽小野田市個人情報保護条例第7条の規定により、適正に取り扱います。

【問い合わせ・申込先】

「まちづくり市民会議」事務局（企画広報課内）

☎ 82-1130 FAX 83-2604

E-mail : kikaku@city.sanyo-onoda.lg.jp



市民アンケートにご協力ください

【対象者：市内在住の18歳以上の方 3,500人】

※幅広い意見をお伺いするため、年齢別、地域別人口割合に応じて抽出します。

市民のみなさんが、山陽小野田市のまちについてどのように感じているかをアンケート形式でお伺いし、総合計画を策定する際の重要な基礎資料として活用させていただきます。1月上旬の発送を予定しています。お忙しい中、申し訳ございませんが、ぜひともご協力をお願いします。

【問い合わせ先】企画広報課 ☎ 82-1130



総合計画策定に向けての「市民アンケート」にご協力ください

市長から 市民のみなさんへ



山陽小野田市長 白井 博文

15 「市章のデザインが決まりました」と 「総合計画の策定をはじめます」について

あけましておめでとうございます。

市民のみなさんにとって、実りある 2006 年になりますよう祈念申し上げます。

激動の 2005 年が終わり、まさに“正念場”ともいえる 2006 年がはじまりました。早速、今年最初の大仕事として、平成 18 年度の予算編成作業が待ち受けています。同時に、予想される今後数年間の財政危機に対処するための方策も、長期的な視野をもってまとめ上げなければなりません。相当困難な作業になるでしょうが、行財政改革の成果を反映させ、まさに不退転の決意で臨む覚悟です。

その財政危機打開の見通しの立つ 3 月、山陽小野田市は合併 1 周年の日を迎えます。そこで、3 月 21 日の祝日に、何か記念のイベントができないかと、現在、企画をしているところです。お金をかけずに、市民みんなで楽しめるイベントにしたいと考えています。詳細が決まり次第、広報等でお知らせします。

今年の明るい話題としては、他にもまだまだあるのですが、その中でも教育関係での大きな目玉事業に“生活改善・学力向上プロジェクト”計画があります。これは、幼児から中学生までの子どもの生活環境を整えることにより、心も体も元気な子どもを育てていくというものです。その取り組みの一環として、“百マス計算”でおなじみの陰山先生と市内の学校との連携を行い、教室での学力向上と、家庭での生活習慣の改善を並行してすすめていきたいと考えています。年明けから陰山先生とともに準備をはじめ、実際には 2 学期から取り組んでいく予定です。まちの発展は“人づくり”、“人づくり”は教育からと私は常々考えています。本市の多くの児童・生徒が生き生きとした顔で、自信をもって学校生活を送り、自分の将来に明るい希望をもって欲しいという、江澤教育長と私の強い願いから実現した事業です。

その他、7 月には県立サッカー場のオープン、11 月には国民文化祭の開催など、ワクワクするようなイベントも目白押しです。全国から多くの人が山陽小野田市を訪れ、まちが大いににぎわう 1 年になることでしょう。

市章のデザインが決まりました

12 月 8 日まで行った市章投票に多くの

方にご応募いただき、ありがとうございました。表紙でご紹介したとおり、宇部市の小川幸三さんの作品が最も多くの支持を得ましたので、市章のデザインとして決定します。「山陽」と「小野田」の 2 つのまちががっちりと手を結んでいる作品のイメージが決め手になったのかもしれない。選定作業に至るまで、いろいろないきさつがありましたが、こうして「山陽小野田市のシンボルです」と胸を張って言える作品が選ばれたことをとてもうれしく思います。これから市旗、封筒など市民のみなさんもあちらこちらで目にする機会があることでしょう。ぜひともこのデザインに、愛着をもって親しんでいただければと思います。

みなさんの夢を持ち寄って 総合計画の策定をはじめます

「総合計画」の策定にいよいよ着手するのですが、みなさんにとって耳慣れないこの用語について、少し説明させていただきます。

まず何を“計画”するかということですが、それは簡単に言えば、「10 年後のすみよい山陽小野田市をつくること」になります。また、大きく分けて 3 つの計画から成り立っていて、10 年後のまちの姿を計画する「基本構想」と 5・3 年の中期的視野で見直していく「基本計画」「実施計画」とあるのですが、その総称を「総合計画」と呼んでいるのです。

言い換えるならば、3・5・10 年後にわがまち「山陽小野田」をどんなまちにしていくのかという将来像を計画する壮大な作業といえるかもしれません。もちろん、“夢”を“夢”で終わらせてはいけませんので、実際には、限られた財源の中で費用対効果や地域性などを照らし合わせながら、公共施設の建設やその活用方法について、優先順位をつけ計画書に落とし込んでいくことになります。

また、今回、その“夢”をまず最初に、市民のみなさんに持ち寄ってもらおうということで策定の第一段階で、まちづくり市民会議「総合計画」部会を設置することにしました。と同時に、幅広い層の方々からも意見をいただくために、市民アンケートも行うことにしました。該当のご家庭には 1 月中旬にアンケート用紙が届きます。お忙しい中、申し訳ありませんがご協力をお願いします。

10 年後に暮らしている人へ、夢がいっぱいつまったまちをプレゼントしてみませんか。そのまちの“設計図”づくりに、市民のみなさんの積極的な参加を期待します。



**1月の
市政説明会**

1月 8日(日) 埴生公民館
1月 22日(日) 高泊公民館

※19:00から 1時間30分程度です



**1・2月の
対話の日**

1月 26日(木) 津布田会館
2月 23日(木) 赤崎福祉会館

※19:00から 1時間30分程度です

健康だより

保健センター ☎84-1220
山陽保健センター ☎71-1814

乳児健康診査

(母子健康手帳・乳児健康診査票持参)
◇対象 生後1・3・7か月児
※各医療機関にお問い合わせのうえ、
受診してください。

あさひクリニック ☎71-0148 (要予約)	水・土曜日 14:00～15:00
砂川小児科医院 ☎83-8185	月～土曜日 10:30～11:00 火 14:00～16:00
たかはし小児科医院 ☎81-5181	火曜日 14:00～15:00
野原小児科医院 ☎83-4854 (要予約)	月・火・木曜日 14:00～15:00
山口労災病院小児科 ☎83-2881	火・木曜日 13:30～14:00
吉武医院 ☎72-1110 (要予約)	火・木曜日 11:00～12:00
吉武内科クリニック ☎73-0095 (要予約)	月・火・水・金曜日 16:00～17:00
小野田市民病院小児科 ☎83-2355	木曜日 13:30～15:00
山陽市民病院小児科 ☎72-1121	月・水・金曜日 10:00～11:00

育児学級

(母子健康手帳持参)
◇対象 生後3か月～8か月の乳
児と保護者
◇とき 1月20日(金) 13:15～15:30
◇内容 講話「子どもの病気とそ
の予防」、離乳食講話、試食
◇ところ・申込先 保健センター

すくすく相談

(母子健康手帳持参)
■保健センター
○とき 1月19日(木)・2月2日(木)
■山陽保健センター
○とき 1月12日(木)
◇対象 乳幼児
◇受付時間 9:00～11:00
◇内容 乳幼児の身体計測、育児
相談・栄養相談

1歳6か月児健康診査

(母子健康手帳・問診票持参)
(受付時間 13:30～14:30)
■小野田地区在住の幼児
○対象 平成16年7月生まれの幼
児と未診査児
○とき 1月13日(金)
○ところ 保健センター
■山陽地区在住の幼児
○対象 平成16年6月～7月生ま
れの幼児と未診査児
○とき 2月1日(木)
○ところ 山陽保健センター
※歯をきれいにしておきましょう。

3歳児健康診査

(母子健康手帳・問診票持参)
(受付時間 13:00～14:30)
■小野田地区在住の幼児
○対象 平成15年1月生まれの幼
児と未診査児
○とき 1月27日(金)
○ところ 保健センター
■山陽地区在住の幼児
○対象 平成14年10月～11月生
まれの幼児と未診査児
○とき 1月11日(木)
○ところ 山陽保健センター
※歯をきれいにしておきましょう。尿
検査もあります。また、目と耳の
検査は家庭で行ってきてください。

先輩ママと話してみませんか

◇対象 妊婦
◇とき 1月20日(金) 14:30～15:30
◇内容 赤ちゃんのお世話体験、
先輩ママとの情報交換など
◇ところ・申込先 保健センター

すくすくベビーサークル

◇対象 0歳～1歳3か月児の母親
◇とき 1月19日(木) 10:00～11:30
◇内容 ちぎり絵
◇ところ 保健センター

健康体操

◇とき 1月17日(火)・2月7日(火)
10:00～11:30
◇内容 1月ストレッチ体操、
2月ダンベル体操
◇ところ 保健センター
※健康手帳、運動可能な服装をご
用意ください。

体すっきり！ニコニコ体操

◇日程 (9:30～11:00)
1月11日(水) 赤崎公民館
1月18日(水) 有帆公民館
1月23日(月) 高泊公民館
1月24日(火) 本山公民館
◇内容 血圧・体脂肪測定、転倒
予防体操、リズム体操ほか
※健康手帳、運動可能な服装をご
用意ください。

健診事後教室

◇対象 市の基本健康診査・女性
の健康診査を受診した人および
国保健診を受診した人
◇費用 無料
◇定員 いずれも30人(先着順)
◇持参するもの 健診受診票、健
康手帳(お持ちでない人には当
日交付します)
◇申込期限 いずれも開催日の1週
間前までに申し込んでください。
■「血液サラサラ教室」
○とき 1月13日(金)9:30～13:00
○内容 健診票の見方、血液サラサ
ラになる話、試食、個別相談等
○ところ・申込先 山陽保健センター
■「高血圧予防教室」
○とき 1月31日(火)9:30～13:00
○内容 健診票の見方、高血圧予防
の話、試食、個別相談等
○ところ・申込先 保健センター
■「血液サラサラ教室」
○とき 2月8日(水)9:30～13:00
○内容 健診票の見方、血液サラサ
ラになる話、試食、個別相談等
○ところ・申込先 保健センター

家族のための精神保健講座

◇対象 10年以内に発症した統合
失調症を抱えている人の家族
◇とき 2月1日(火)・8日(水)・15日(水)・
22日(水)・3月1日(水) 13:30～16:00
(全5回)
◇ところ 宇部健康福祉センター
会議室
◇定員 30人(先着順)
◇申込期限 1月25日(水)
◇問い合わせ・申込先
宇部健康福祉センター
(☎31-3200)

麻しん・風しん予防接種について

予防接種法施行令の一部が改正され、平成18年4月1日から、麻しんと風しんの各予防接種が麻しん・風しん混合ワクチンの予防接種となります。また、接種回数、対象年齢は次のように変更になります。

■変更前(平成18年3月31日まで)

	麻しんワクチン	風しんワクチン
対象	12か月～90か月(7歳半)未満	12か月～90か月(7歳半)未満
回数	1回	1回

■変更後(平成18年4月1日以降)

	麻しん・風しん混合ワクチン
対象	第1期 12か月～24か月未満 第2期 5歳以上7歳未満で、小学校就学前の1年間(4月1日～3月31日)
回数	各期1回(計2回)

※現在12か月～90か月未満(7歳半)で、まだ麻しんと風しんの予防接種を受けていない場合は、かかりつけ医とよく相談し、平成18年3月31日までに予防接種を受けることをお勧めします。

※平成18年4月1日以降は、現在行われている麻しんおよび風しんワクチンの予防接種は、任意接種となります。

◇問い合わせ先

保健センター、山陽保健センター

叙 位

故 伊藤忠夫さん(正六位・元小野田市立小野田中学校校長)

去る11月16日に逝去された伊藤忠夫氏は、長きにわたり本市教育の振興、市民文化の発展に尽くされました。心から、ご冥福をお祈りいたします。

認知症老人を支える家族の集い

日ごろの介護についての悩み、疑問などを一緒に話し合ってみませんか。(介護をうける方ご本人の参加、送迎を希望する場合は事前にご連絡ください。)

◇とき 1月17日(火)13:30～15:30

◇ところ・問い合わせ先

山陽総合福祉センター(☎72-1813)

医師による講演会

■高泊公民館

○とき 2月2日(木)13:30～14:30

○内容 「生活習慣病(高血圧、糖尿病、骨粗しょう症等)」

○講師 矢賀 健先生(山口労災病院)

■有帆公民館

○とき 2月9日(木)14:00～15:00

○内容 「高齢に伴う突然死(心筋梗塞・脳卒中)」

○講師 佐々木 徹先生(山口労災病院)

◇問い合わせ・申込先

健康増進課健康指導係(☎82-1178)

募集・試験

県「くらしの相談員」募集

県では、消費生活に役立つ知識や情報の普及などに消費者の立場からご協力いただく「くらしの相談員」を募集します。

◇募集人数 2人

◇応募資格 市内在住で20歳以上の人

◇任期 平成18年4月1日～平成19年3月31日

◇主な仕事内容

○消費者からの苦情・相談の受付、状況報告

○県が実施する消費生活に関する各種調査への協力

○県や市が実施する研修会等への積極的な参加 など

◇謝礼 年額18,000円以内

◇応募期間 1月6日(金)～2月3日(金)

◇問い合わせ・申込先

商工労働課(☎82-1150)

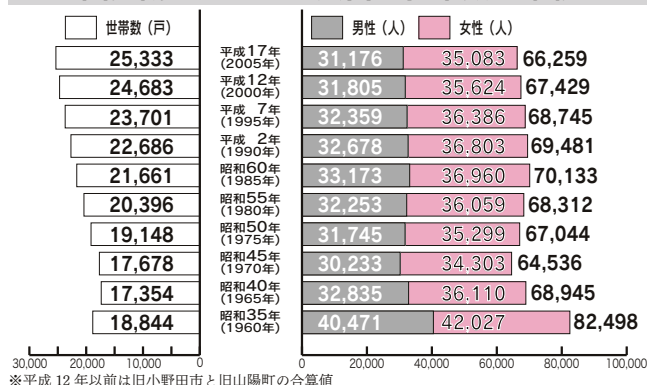
2005 国勢調査

山陽小野田市の人口
66,259人

昨年10月1日に実施した平成17年国勢調査の速報値をお知らせします。本市の総人口は66,259人で世帯数は25,333世帯です。人口の男女別内訳は男性31,176人、女性35,083人で、女性が3,907人男性を上回っています。前回の平成12年と比較して人口は1,170人の減で、世帯数は逆に650世帯の増となっています。

■問い合わせ先 企画広報課統計係(☎82-1130)

国勢調査における人口・世帯数の推移



冬は室温
20℃で

ウォームビズ

ウォームビズ(WARM BIZ)とは、過度な暖房に頼らず、室内でも温かい服装で快適に冬のオフィスを過ごすための、環境にやさしいビジネス・スタイルです。

室温20℃の室内で温かく過ごす工夫をし、地球温暖化の防止に努めましょう。

ウォームビズのちょっとした工夫

○インナーウェアを重視しましょう。最近は機能性に優れたインナーウェアが多く開発されています。薄くて保温効果の高いものを選べば、着ぶくれすることなく温かさを保てます。

○ネクタイやハイネックのセーターなどで首まわりも温かくしましょう。

○保温性の高いスエードなどの冬素材の靴で足元もしっかり保温しましょう。

○毛足の長い座布団やひざ掛けを活用しましょう。

○日中はブラインドを開けて太陽の熱を取り入れ、夜間は閉めて保温効果を高め快適な室温づくりに役立てましょう。(環境課)

平成17年度山陽小野田市 児童生徒書道展作品募集

◇応募資格 市内在住の園児、小学生、中学生

◇応募作品 1人1点（小・中学校は1学級5点まで）、普通半紙に課題、学年（園児は年齢）および氏名を記入。（左上は9cm程度あけておく）

◇書体 小学生・中学1年生は楷書、中学2・3年生は楷書または行書（教育漢字で統一）

◇課題

幼保育園	く	に	小学5年	出 発
小学1年	い	ぬ	小学6年	市民文化
小学2年	な	か	中学1年	協力一致
小学3年	よ	い	中学2年	文化創造
小学4年	平	和	中学3年	英知結集

◇応募期限 1月16日(月)

◇展示期間 2月1日(水)～8日(水)

※12月1日号で「展示期間」を2月7日(水)までとお知らせしましたが、8日(水)までと変更になりました。

◇展示場所 小野田サンパーク

◇提出先 園・学校を經由し、文化振興課へ提出してください。

◇問い合わせ先

文化振興課 (☎ 82-1204)

お知らせ

山口県の最低賃金

山口県の産業別最低賃金が12月15日から次のとおり改正されました。（山口県最低賃金は10月1日改正）

最低賃金名		時間額
山口県最低賃金		642 円
産業別最低賃金	鉄鋼業、非鉄金属製錬・精製業、非鉄金属・同合金圧延業、非鉄金属素形材製造業	758 円
	電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業	696 円
	輸送用機械器具製造業	738 円
	百貨店、総合スーパー	695 円

◇問い合わせ先

厚生労働省山口労働局賃金室

(☎083-995-0372)

こちら 消防 119

緊急時には119番

消防本部 (☎ 83-0119)

防災とボランティアの日

みなさん、ご存知ですか。1月17日は「防災とボランティアの日」です。平成7年1月17日に発生した「阪神・淡路大震災」は、多くの尊い生命と貴重な財産を一瞬のうちに奪い、都市機能を完全にマヒさせ、地震の恐ろしさをまざまざと見せつけました。また同時に、日ごろからの災害に対する備えの必要性など、私たちに多くの貴重な教訓をもたらしました。

みなさんも、この機会に災害時の対応やボランティア活動について話しあってみませんか。「みんなのまちは みんなで守ろう」を合言葉に災害に強いまちをつくりましょう。

消防出初式を開催します

防火祈願のふるまいぜんざいを用意しています。市民のみなさん、多数ご参観ください。

■と き 1月8日(日) 9:30～

■ところ 市民館

■問い合わせ先 消防本部総務課 (☎ 83-2037)



▲はしご乗り



きょういく 掲示版

～親子で一緒に地域探索を～

合併から間もなく一年を迎えようとしています。市のホームページを見てもお分かりだと思いますが、市の範囲も随分と広がり、観光情報だけをのぞいてみても足を運んで散策してみたくなるスポットが増えていきます。

現在小学校3年生の社会科では、自分たちの生活は、地域にある公共施設の働きや、地域の人々の協力によって支えられていることを理解するため、教科書の他に「わたしたちの山陽」と「わたしたちの小野田」の2冊の副読本を使って、郷土学習を進めています。

この副読本は、市内の先生方が苦勞して、地域の方々の協力を得て編集されたものです。本には、市全体の様子・歴史、学校の周りの様子、人々のくらしの様子、安全な生活を守る工夫、郷土を開いた人々の偉業など写真や資料が豊富に使われ、充実した内容となっています。遠く県外に転出された方から、郷土のことをもう一度勉強したいので一冊送ってもらえないかという声があるほどです。

親子で一緒に、こうした郷土のことが詳しく書かれている副読本を読まれて、広くなった新市のいろいろな場所を歩き、新市を知る第一歩にされてはいかがでしょうか。親（大人）のそうした姿を、子どもたちは輝く瞳と好奇心いっぱいの心で待っているはずです。

(学校教育課)

指名競争入札 参加資格審査の申請

平成18年度に市が発注する建設工事や測量業務などの指名競争入札参加資格審査の申請を受け付けます。

入札の参加を希望する人は、期間中に申請書を提出してください。
◇申請受付期間 2月1日(水)～28日(火)
◇問い合わせ・申請書提出先
 監理室(☎82-1180)

母子寡婦福祉 資金の貸付制度

母子家庭・寡婦の人が扶養しているお子さんが高等学校、専修学校、大学等に入学する時に必要な経費や入学後にかかる経費に対して、無利子の貸付制度があります。貸付限度額など、詳しくは児童福祉課までお問い合わせください。

◇保証人 1人
◇償還期限 10年
◇問い合わせ先
 児童福祉課(☎82-1175)

受賞おめでとうございます

村岡 治さん
 (厚生労働大臣表彰・調理師関係功労)

市民労働福祉講座(無料)

◇対象 労使関係者および一般の人
◇とき 2月15日(水) 18:30～20:00
◇ところ
 中央図書館2階視聴覚ホール
◇講師 古満伊里さん(東亜大学教授)
◇テーマ 「家庭は万華鏡～職場で家庭で自己表現～」
◇定員 100人
◇申込期限 2月8日(水)
◇問い合わせ・申込先
 県西部労政事務所(☎21-0561)
 商工労働課(☎82-1150)

子どものつどい

◇とき 1月21日(土) 14:00～15:00
◇ところ 厚狭図書館2階視聴覚室
◇内容 メルヘンサークルによる手遊び・人形劇・絵本の読み聞かせなど
◇問い合わせ先
 厚狭図書館(☎72-0323)

イナーガス溶接講座

◇対象 16歳以上でアーク溶接特別教育修了書をお持ちの人
◇とき 2月1日(水)・2日(木) 9:00～16:00
◇内容
○1日目 学科(溶接法の概念、機器の知識、アルミ・ステンレスの知識、保守管理など)、実技(設備機器の取り扱いおよび溶接基本、アルミ・ステンレス溶接)
○2日目 実技(アルミ・ステンレス溶接実習、質疑応答)
◇定員 10人(先着順)
◇費用 10,000円(テキスト用紙代等)
◇申込方法 氏名、住所(会社名)、電話番号を明記し、FAX(電話も可)にて申し込んでください。
◇申込期限 1月23日(月)(必着)
◇ところ・問い合わせ・申込先
 西部高等産業技術学校
 (☎0832-48-3505 FAX0832-48-3508)

確定申告事前説明会

確定申告書の書き方について、確定申告事前説明会を開催します。「確定申告書の書き方がよくわからない」という人は、ぜひ説明会をご利用ください。

■対象 年金受給者(事業所得者は除く)
■日程 受付時間はいずれも9時～11時半、13時～16時

とき	ところ
2月1日(水)	商工センター3階講堂
2月2日(木)	市役所3階大会議室
2月3日(金)	きらら交流館1階大研修室
2月6日(月)	山陽保健センター2階集団指導室

■持参するもの

確定申告書
 年金の源泉徴収票ほか所得金額のわかるもの
 生命保険料・損害保険料の支払証明書
 国民健康保険・国民年金等の保険料の支払額がわかるもの
 配偶者の収入がわかるもの
 計算用具(電卓など)、筆記用具(ボールペンなど)
 印判(スタンプ印は不可)
 本人名義の通帳等の口座番号がわかるもの

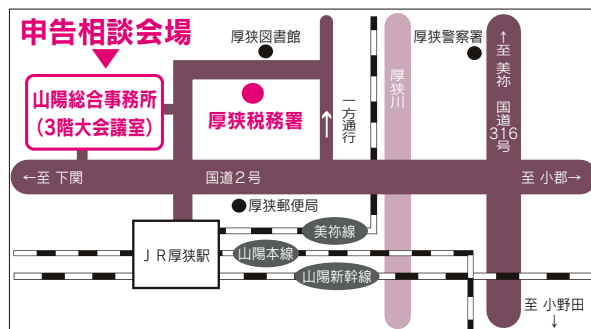
■問い合わせ先

厚狭税務署個人課税部門(☎72-0162)
 税務課市民係(☎82-1125)

厚狭税務署からのお知らせ

平成17年分所得税の還付および確定申告相談を行います。下記期間中は、厚狭税務署での申告相談は行いませんのでご注意ください。(ただし、確定申告書の提出のみは、厚狭税務署でも受け付けます。)

■とき 1月30日(月)～3月15日(水)
 8:30～16:00(土・日・祝日は除く)
■ところ 山陽総合事務所3階大会議室



※小野田地区は宇部税務署から厚狭税務署に管轄が変わっています。

■問い合わせ先

厚狭税務署個人課税部門(☎72-0162)

警察からのお知らせ

～急ぐほど正しくはつきり 110 番～

110 番はみなさんの安全で平穏な生活を守るためのホットラインです。事件・事故などを目撃したら、迷わず 110 番しましょう。

※「何があったか」「いつ、どこで、近くの目標物は」「事件・事故のあらまし」「犯人の状況」「あなたのお名前、住所、電話番号」などを警察官が順番に尋ねますので、知っていることを落着いて話してください。

◇問い合わせ先

小野田警察署 (☎ 84-0110)
厚狭警察署 (☎ 72-0110)

総合労働相談コーナー(無料)

山口労働局では、解雇や賃金引き下げ、職場内でのいじめや嫌がらせなど労働問題に関する様々なトラブルでお困りの人に、総合労働相談コーナーを設けています。

専門の相談員が労働問題に関する相談を電話や面談で受付けていますので、職場のトラブルに巻き込まれた際は、一人で悩まずに、ぜひ一度ご相談ください。

◇問い合わせ先

小野田総合労働相談コーナー
(☎ 83-2673)
山口労働局総合労働相談コーナー
(☎ 83-995-0365)



父と子の料理教室(無料) 「手打ちそば作りに挑戦」

- ◇対象 市内在住の小学生とその父親
- ◇とき 2月5日(日) 10:00～13:00
- ◇ところ 須恵公民館
- ◇定員 15組(抽選)
- ◇持参するもの エプロン、三角布(父子とも)
- ◇申込方法 電話で申し込んでください。
- ◇申込期限 1月27日(金)
- ◇問い合わせ・申込先 児童福祉課(☎ 82-1175)

消費生活相談

～こんなときどうする?～

「住宅用火災警報器」の訪問販売

【相談】

事業者が訪問してきて「消防法が改正され、各家庭に火災警報器を設置するよう義務づけられた。すぐに取り付けなければ法律違反になる」と言われ、契約をしてしまったが、本当に設置義務はあるのか。



消防法の改正および訪問販売で契約する際の注意点を説明した。

【ワンポイント講座】

平成16年6月2日に消防法が改正され、一般住宅について、火災警報器の設置が義務づけられました。新築住宅は平成18年6月1日から、既存の住宅は市町村条例で定める日(山陽小野田市の場合、平成23年6月1日からで、山口県内はすべて同じ)から適用となります。

この法改正によって心配されるのが、悪質な訪問販売です。

「すぐに取り付けなければならない」などと契約を急がせたり、不適切な価格(市場価格を超える高価な価格)で販売する事業者もありますので、その場ですぐに契約しないで、他の事業者と比較するなど、契約は慎重に行なうことが大切です。また、公的機関(消防署など)の職員が家庭を訪問して火災警報器を販売したり、特定の事業者の販売を委託することはありません。

なお、訪問販売で火災警報器を契約した場合、契約書面を受け取った日から8日以内であれば、クーリング・オフができます。

【問い合わせ先】 商工労働課内消費生活相談窓口 (☎ 82-1150)
総合事務所産業課内消費生活相談窓口 (☎ 71-1642)

理大つうしん 10

<http://www.yama.tus.ac.jp>

～理科大生から市民のみなさんへ①～

今月号から3回シリーズで、理科大生から市民のみなさんへ生の声をお届けします。トップバッターは、第11回竜王祭実行委員長を務めた内田幸伸君(電子・情報工学科3年)です。



今年度の山口東京理科大学学園祭「第11回竜王祭」は11月18～20日の日程で開催され、色々トラブルもありましたが無事に終わることができました。竜王祭を開催するにあたり、ご協力、ご支援いただいた皆様には、大変感謝しています。本当にありがとうございました。

竜王祭の片付けも終わり、今は落ち着いて竜王祭のことを振り返ることができます。自分が実行委員長に選任されてから竜王祭終了までのことを思い返し感じたことは、人と人との繋がりがとても大切だということです。実行委員会を立ち上げたときから一緒にやってきた仲間や、悩んだり行き詰まったときに手を差し伸べてくれた先輩方、竜王祭を盛り上げようと企画に参加してくれたサークルや部活動の人たち、竜王祭の開催を支援していただいた地域の企業や行政やクラブの方々、様々な人々の輪によって作ることができた竜王祭はとても素晴らしい学園祭だと感じました。

今後、この大学を卒業して社会に出てからも、人と人との繋がりを大事にしていきたいと思いました。

休日応急医

- 休日に体の具合が悪くなったら、下記記載の病院で受診できます。
- 休日にお子さんの体の具合が悪くなったら、休日急患診療所へ(保健センター内 ☎84-3632)

	小野田市医師会		厚狭郡医師会
	内科	外科	
▶ 1/ 8(日)	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	くどうクリニック 宇部市万倉芦河内 ☎ 67-0903
▶ 1/ 9(祝)	山田循環器科内科 新生町 ☎ 83-8011	中村内科胃腸科医院 第二日の出 ☎ 84-3131	厚狭セントヒル泌尿器科 不動寺原西 ☎ 71-2111
▶ 1/15(日)	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	松井医院 東側 ☎ 76-0029
▶ 1/22(日)	しおん内科外科クリニック 日の出三丁目 ☎ 83-1331	山口労災病院 南中川町 ☎ 83-2881	原田外科医院 森本 ☎ 76-3121
▶ 1/29(日)	小野田赤十字病院 須恵東 ☎ 88-0221	小野田赤十字病院 須恵東 ☎ 88-0221	久保整形外科医院 常盤町 ☎ 72-1711
▶ 2/ 5(日)	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	小野田市民病院 旭町 ☎ 83-2355	吉武内科クリニック 加藤上 ☎ 73-0095

※上記とは別に、山陽休日夜間診療所(山陽市民病院内 ☎72-1121)では、休日・平日夜間の診療を行っています。

1月の各種相談

※各種相談は、お住まいの地区にかかわらず、どの会場でも受けられます。

	小野田地区		山陽地区		
	ところ	とき	ところ	とき	
▶ 法律相談	市民活動推進課	10(火)・23(月)13:00～16:00 ※8:30から受付(先着8人)			
▶ 行政相談	市民活動推進課	18(水)10:00～12:00			
▶ 人権・ 登記相談	市民活動推進課	10(火)9:30～12:00	▶ 行政・ 人権・ 登記 相談	山陽総合福祉センター	11(水)9:30～12:00
	中央福祉センター	17(火)9:30～12:00		埴生公民館	18(水)9:30～12:00
	赤崎公民館	24(火)9:30～12:00			
▶ 心配ごと 相談	赤崎公民館 高千帆福祉会館	5(木)・26(木)・2/6(月)9:00～12:00	山陽総合福祉センター	4(水)・11(水)・25(水)・2/1(火)9:00～12:00	
			埴生公民館	18(水)9:00～12:00	
▶ 年金相談	市役所 1 階 第 4 会議室	10(火)・24(火)9:30～15:00	山陽総合福祉センター	20(金)9:30～15:00	
▶ 健康相談	保健センター	12(木)・26(木)9:00～11:30 保健指導・栄養指導 ※12日は尿検査あり ※希望者には血圧・体脂肪測定, 塩分 テスト(みそ汁またはスープを盃1杯 程度お持ちください)	山陽保健センター	12(木)9:00～11:30 保健指導・栄養指導 ※尿検査あり ※希望者には血圧・体脂肪測定, 塩分 テスト(みそ汁またはスープを盃1杯 程度お持ちください)	
▶ 児童問題 の相談	児童福祉課 児童家庭係	毎週月～金曜 8:30～17:15 ※平日夜間・土・日・祝日は中央児童 相談所(☎083-922-7511)で受付			
▶ 交通事故相談	小野田警察署	毎週月～金曜 8:30～17:00	総合事務所	12(木)10:00～15:00	
▶ 税の相談			山陽総合福祉センター	16(月)10:00～12:00	
▶ 市民相談	市民活動推進課	毎週月～金曜 8:30～17:15 (祝日を除く)	総合事務所総務課	毎週月～金曜 8:30～17:15 (祝日を除く)	
▶ 消費相談	商工労働課		総合事務所産業課		
▶ 福祉相談	中央福祉センター		山陽総合福祉センター		
▶ 心の健康相談	宇部健康福祉センター				

市民活動推進課	☎82-1134	中央福祉センター	☎83-2050	赤崎公民館	☎88-0162	高千帆福祉会館	☎84-6200
健康増進課(年金相談)	☎82-1179	保健センター	☎84-1220	児童家庭係	☎82-1175	小野田警察署	☎84-0110
商工労働課	☎82-1150	宇部健康福祉センター	☎31-3200	山陽総合福祉センター	☎72-1813	埴生公民館	☎76-0066
山陽保健センター	☎71-1814	総合事務所	(代)☎72-1111	総合事務所総務課	☎71-1602	総合事務所産業課	☎71-1642

【年賀状づくり】

12月3日、須恵児童館で年賀状づくりが行われました。集まった地域の子どもたち約25人は、和紙や折り紙、包装紙などの模様や風合いを生かして、今年の干支・戌にちなんだ年賀状を完成させました。同じ見本の絵を参考にしても、さまざまな表情の犬ができあがるところが手作りのよさ。この年賀状が届いた人は、さぞ喜んだことでしょうね。



っったよ!
坂本将太君
(有帆小・2年)



っったよ!
さいとう
西藤今日子ちゃん
(6才)



5 木	初せり	7:30 ~ / 市地方卸売市場	(外)
6 金			
7 土			
8 日	消防出初式	9:30 ~ / 市民館	
	市政説明会	19:00 ~ / 埴生公民館	
9 祝	成人式	10:00 ~ / 文化会館	
10 火			
11 水			(外)
12 木			(外)
13 金	まちづくり市民会議「ごみ処理対策」部会(第3回)	19:00 ~ / 市役所3階第二委員会室	(外)
14 土			(外)
	市駅伝競走大会		
15 日	8:30 開会式・10:00 スタート / 竜王山周回コース		(外)
	キッズフェスタ	10:00 ~ / 市民館	
16 月			(外)
17 火			(外)
18 水			(外)
19 木			
20 金			

21 土			
	市民マラソン大会		
22 日	9:00 開会式・9:30 ~ 順次スタート / 古開作干拓コース		
	市政説明会	19:00 ~ / 高泊公民館	
23 月			
24 火	文化財防火デー防火訓練	10:30 ~ / 高泊神社	
25 水			(外)
26 木	対話の日	19:00 ~ / 津布田会館	(外)
27 金	まちづくり市民会議「ごみ処理対策」部会(第4回)	19:00 ~ / 市役所3階第二委員会室	(外)
28 土			(外)
29 日	大阪市音楽団ニューイヤーコンサート	14:00 ~ / 文化会館	(外)
30 月			(外)
31 火			(外)
2/1 水	確定申告事前説明会	9:00 ~ / 商工センター	(外)
2 木	確定申告事前説明会	9:00 ~ / 市役所3階大会議室	
3 金	確定申告事前説明会	9:00 ~ / きらら交流館	(外)
4 土	山陽地区生涯学習のまちづくり推進大会(~5日)	10:00 ~ / 文化会館	(外)
5 日			(外)



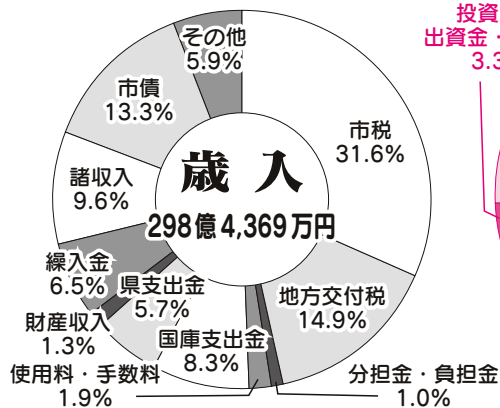
：山陽オート開催日 (外)：場外発売

献血

27日(金) 9:00 ~ 16:00 THK (株)山口工場
30日(月) 9:00 ~ 11:00 日産化学工業(株)小野田工場
13:00 ~ 16:00 市役所

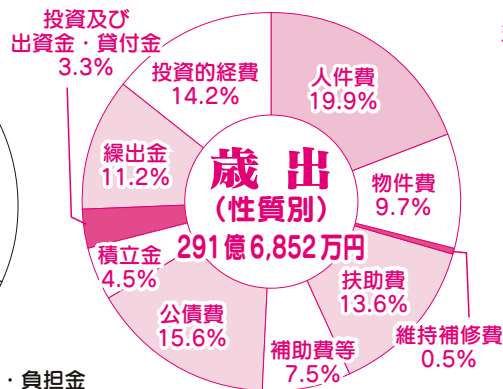
平成 16 年度 山陽小野田市 決算

一般会計



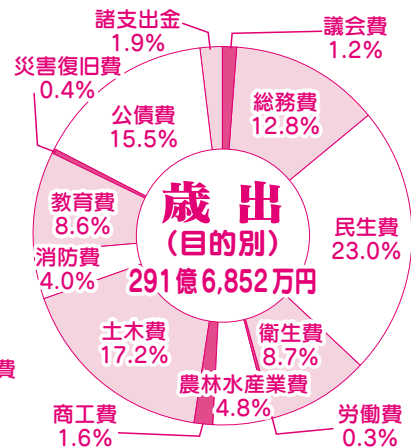
一般会計歳入決算

区分	歳入決算額
市 税	94 億 2,376 万円
地 方 交 付 税	44 億 5,076 万円
分担金・負担金	3 億 290 万円
使用料・手数料	5 億 7,322 万円
国 庫 支 出 金	24 億 7,678 万円
県 支 出 金	17 億 792 万円
財 産 収 入	3 億 9,989 万円
繰 入 金	19 億 2,954 万円
諸 収 入	28 億 5,229 万円
市 債	39 億 6,890 万円
そ の 他	17 億 5,773 万円



一般会計歳出決算 (性質別)

区分	歳出決算額
人 件 費	58 億 50 万円
物 件 費	28 億 3,173 万円
維 持 補 修 費	1 億 3,108 万円
扶 助 費	39 億 7,701 万円
補 助 費 等	22 億 73 万円
公 債 費	45 億 5,847 万円
積 立 金	13 億 980 万円
投 資 及 び 出資金・貸付金	9 億 6,294 万円
繰 出 金	32 億 6,798 万円
投 資 的 経 費	41 億 2,828 万円



一般会計歳出決算 (目的別)

区分	歳出決算額
議 会 費	3 億 4,263 万円
総 務 費	37 億 2,896 万円
民 生 費	67 億 1,655 万円
衛 生 費	25 億 3,964 万円
労 働 費	8,161 万円
農 林 水 産 業 費	13 億 9,709 万円
商 工 費	4 億 6,797 万円
土 木 費	50 億 2,217 万円
消 防 費	11 億 7,432 万円
教 育 費	25 億 1,465 万円
災 害 復 旧 費	1 億 558 万円
公 債 費	45 億 2,735 万円
諸 支 出 金	5 億 5,000 万円

特別会計

特別会計歳入歳出決算

会計名	歳入	歳出
訪問看護ステーション事業	3,525 万円	2,600 万円
土 地 取 得	5,179 万円	5,174 万円
駐 車 場 事 業	5,387 万円	2,965 万円
国 民 健 康 保 険	65 億 4,748 万円	63 億 8,434 万円
介 護 保 険	36 億 8,937 万円	36 億 7,779 万円
老 人 医 療	85 億 5,896 万円	85 億 5,644 万円
地方卸売市場事業	2,096 万円	2,030 万円
下 水 道 事 業	39 億 6,373 万円	39 億 5,884 万円
農業集落排水事業	9,252 万円	9,155 万円
小型自動車競走事業	146 億 7,677 万円	157 億 814 万円
休日夜間診療事業	8,818 万円	8,818 万円
交通災害共済事業	1,002 万円	1,002 万円
墓 地 公 園 事 業	1,034 万円	1,034 万円
厚美地域介護認定審査会事業	1,245 万円	1,245 万円

企業会計

収益的収支決算

会計名	収入	支出
水 道 事 業	17 億 7,440 万円	16 億 2,706 万円
工業用水道事業	2 億 7,445 万円	2 億 5,979 万円
病 院 事 業	57 億 6,539 万円	59 億 445 万円

資本的収支決算

会計名	収入	支出
水 道 事 業	1 億 9,996 万円	7 億 3,604 万円
工業用水道事業	1,580 万円	5,466 万円
病 院 事 業	2 億 2,018 万円	3 億 1,482 万円

平成 17 年 3 月 21 日付けで会計廃止

平成 16 年 10 月 31 日付けで会計廃止

平成 17 年度（上半期） 山陽小野田市 財政状況

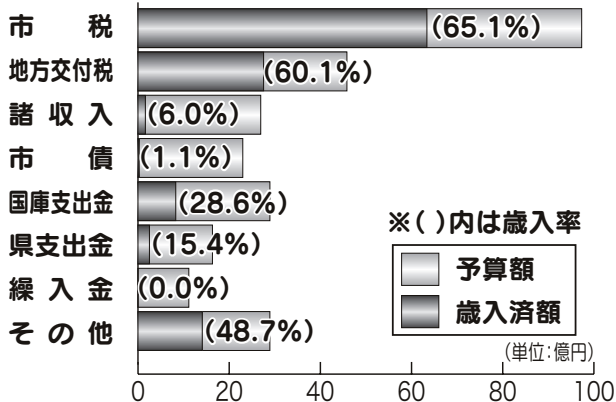
平成 17 年 9 月 30 日における平成 17 年度予算の執行状況および市有財産の保有状況をお知らせします。

当初 641 億 95 万円の一般会計と特別会計の合計予算額は、補正などにより、642 億 1,760 万円となりました。10 月 1 日現在の執行状況は歳入が 247 億 7,410 万円で歳入率は 38.6%，歳出が 260 億 2,635 万円で歳出率は 40.5%です。

一般会計

歳入

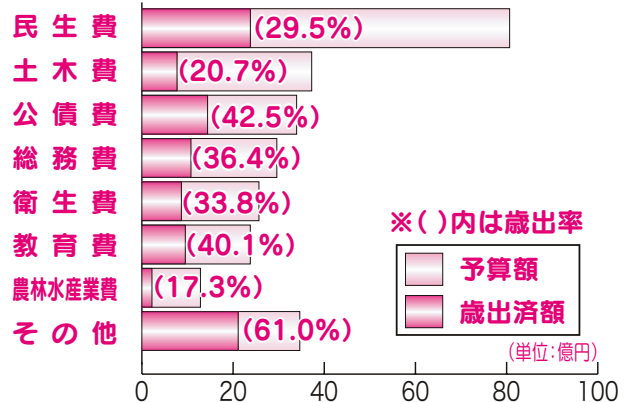
歳入予算額 278 億 4,546 万円
歳入済額 117 億 7,168 万円
歳入率 42.3%



区分	予算額	歳入済額
市 税	97 億 3,299 万円	63 億 3,818 万円
地 方 交 付 税	45 億 8,347 万円	27 億 5,583 万円
諸 収 入	26 億 9,283 万円	1 億 6,203 万円
市 債	22 億 9,930 万円	2,470 万円
国 庫 支 出 金	28 億 9,421 万円	8 億 2,917 万円
県 支 出 金	16 億 3,363 万円	2 億 5,157 万円
繰 入 金	11 億 1,552 万円	0 万円
そ の 他	28 億 9,351 万円	14 億 1,020 万円

歳出

歳出予算額 278 億 4,546 万円
歳出済額 98 億 2,634 万円
歳出率 35.3%



区分	予算額	歳出済額
民 生 費	80 億 6,731 万円	23 億 8,056 万円
土 木 費	37 億 2,529 万円	7 億 7,111 万円
公 債 費	33 億 9,507 万円	14 億 4,197 万円
総 務 費	29 億 6,087 万円	10 億 7,769 万円
衛 生 費	25 億 6,838 万円	8 億 6,728 万円
教 育 費	23 億 7,893 万円	9 億 5,307 万円
農 林 水 産 業 費	12 億 8,507 万円	2 億 2,172 万円
そ の 他	34 億 6,454 万円	21 億 1,294 万円

特別会計

会計名	予算額	歳入		歳出	
		歳入済額	歳入率	歳出済額	歳出率
訪問看護サービス事業	3,287 万円	1,691 万円	51.4%	777 万円	23.6%
土地取得	7,797 万円	166 万円	2.1%	529 万円	6.8%
駐車場事業	5,117 万円	3,889 万円	76.0%	1,284 万円	25.1%
国民健康保険	63 億 6,931 万円	21 億 6,526 万円	34.0%	26 億 6,349 万円	41.8%
介護保険	35 億 6,008 万円	13 億 9,039 万円	39.1%	16 億 1,496 万円	45.4%
老人医療	86 億 5,434 万円	33 億 1,031 万円	38.3%	35 億 4,843 万円	41.0%
地方卸売市場事業	1,778 万円	159 万円	8.9%	476 万円	26.8%
下水道事業	39 億 5,264 万円	3 億 8,101 万円	9.6%	12 億 2,400 万円	31.0%
農業集落排水事業	8,820 万円	1,205 万円	13.7%	3,810 万円	43.2%
小型自動車競走事業	135 億 6,778 万円	56 億 8,435 万円	41.9%	70 億 8,037 万円	52.2%

企業会計

会計名	収益的収支	
	収入済額	支出済額
水道事業	8 億 5,250 万円	7 億 8,460 万円
工業用水道事業	1 億 3,774 万円	1 億 2,601 万円
病院事業	26 億 3,385 万円	27 億 4,255 万円

市債の現在高

一般会計 296 億 5,407 万円
特別会計 218 億 6,398 万円

市有財産の状況

基 金	38 億 9,393 万円
有 価 証 券	150 万円
土 地	6,467,639 ㎡
建 物	298,125 ㎡

一時借入金の現在高

17 億円

※一時借入金とは年度内の資金繰りのために、一時的に借入れる短期借入金で、出納閉鎖までに全額返済するものです。

(平成 17 年 9 月 30 日現在)



▲紹介される山口弁を「それは使ってる」「聞いたことはあるが」と一つひとつうなずきながら聞き入る参加者。

“山口弁” 講演会

12月3日、厚狭図書館で山口弁についての講演会が開催されました。講師の森川信夫さんは、防府市立図書館副館長で山口県方言研究家。「胃がしわる（＝胃が痛い）」「すがる（＝もたせかける）」など例を挙げながら、「方言はかつて都で使われていた言葉が周辺部に伝わって定着したもの。山口弁ももとは雅な言葉なので、堂々と使ってくださいね。」と、ぶちおもしろおかしく山口弁を紹介してくれたっちゃ。



▲もちまきが始めると、会場のあちらこちらから「こっちこっち」と歓声があがりました。

農林水産まつり

12月4日、JA山口宇部厚狭支所で「第32回農林水産まつり」が開催されました。当日は、あいにくの悪天候にもかかわらず多くの人々が来場し、農産物などの品評会やふれあいもちまき大会、新米などが当たる抽選会が行われた旬菜惑星フェスタ、寝太郎ぞうすいの販売、各種バザーなど、様々なイベントを楽しみました。



▲病院職員もサンタやトナカイに扮して、「ジングルベル」や「きらきら星」の曲を披露。

クリスマスコンサート

12月14日、小野田市民病院で「クリスマスコンサート」が行われました。これは、利用者に癒しの時間を提供しようと、同病院サービス向上委員会が企画したものです。会場には飾り付けられたツリーが置かれ、フルート演奏グループ「ピアニッシモ」が澄んだ音色を響かせて雰囲気盛り上げると、西福寺保育園児もサンタの衣装をまとい歌をプレゼント。聞き入る患者さんたちは、ひと足早くクリスマス気分を楽しみました。



▲交代で実験装置のハンドルを回し、水槽内の模型の様子をじっと見守る有帆小学校の児童たち。

有帆小防災授業

12月13日、有帆小学校で山口大学工学部の山本哲朗教授による防災授業が行われました。授業では、地震の仕組みなどが説明された後、実験装置を用いて地盤の液状化現象が再現されました。「装置のハンドルを回して水槽を揺らしていると、突然、模型のビルが砂と水に飲み込まれてしまった。」と海上弘行君（5年）はこの不思議な現象に驚いた様子。実験で水没した模型を前に、児童たちは改めて災害の恐ろしさを学びました。



▲“山陽小野田青少年少女合唱団”はオープニングを飾り、「友だち」「ことば」「フレンズ」の3曲を披露。

青少年少女合唱祭

12月18日、「プレ国民文化祭・青少年少女合唱祭」が文化会館で開催されました。県内から集った9つの合唱団が特色あるステージを繰り広げる中、5月から毎週練習を積み重ねてきた“山陽小野田青少年少女合唱団”も初舞台を踏みしました。今橋朋実さん（厚狭小5年）・田辺悠莉さん・神田真斗佳さん（ともに同小4年）の3人は「初めは声が震えるくらい緊張したけど、やっぱり歌を歌うのは楽しいね。」と笑顔で話してくれました。

元気
いっぱい!



▲厚狭中学校の新・生徒会執行部のみなさん。
左から：土田泰章くん（2年）、田邊亜実さん（1年）、
村田真実さん（2年）、村上朋子さん（2年）、
岡崎有里佳さん（2年）、西岡夏希さん（1年）



▲大正期の華やかさを今に伝える室内で、バロック音楽を演奏する岡本稔さんと小田部陽子さん。

イルミネーションコンサート

12月17日、小野田セメント山手倶楽部でイルミネーションコンサートが開催されました。山手倶楽部は、国の文化財にも登録されている大正時代の近代建築。小野田リコーダーアンサンブルの出演に続き、岡本稔さんがバロックオーボエ、小田部陽子さんがチェンバロを演奏し、会場はひととき大正期の華やかさに包まれました。集まった約70人の聴衆は、しばし時を忘れ、バロックの旋律と古楽器の奏でる柔らかな音に耳を傾けました。

厚狭中学校 新・生徒会執行部

12月9日、厚狭中学校で全校生徒の投票による生徒会役員選挙が行われ、2年生4人、1年生2人の計6人からなる新たな生徒会執行部が誕生しました。3名の候補者の中から生徒会長に選ばれた村上朋子さんは、旧生徒会でも副会長として、1年間その活動を支えてきた実績の持ち主。「まずは、目安箱を設置して広く生徒の意見を聞いてみたい」と2年目の生徒会活動に向け、気持ちも新たに語ってくれました。「明るく、楽しいところが良いところ」という厚狭中学校の問題点は、目下のところ登下校時の交通マナーなのだから。今後は、生徒一人ひとりに交通マナーの向上を呼びかけたいと、問題の解消に向けても前向きです。

校内行事の企画から日常的な学校生活の中での問題解決まで、生徒会の活動は様々。「やるからには、私の足跡を残します。」とやる気十分の会長を中心に、新・生徒会執行部は、“学校生活をより良い、充実したものに”という目標にむけて、3学期から本格的な活動を開始します。



きらら交流館に行ってみよう!

「星の教室～夜空の星がみんなを待っている～」が、小学生とその保護者を対象として10月～12月に計3回、それぞれ1泊2日で開催されました。1日目は天体観測、2日目はダンボールで恐竜作り(10月)・望遠鏡作り(11月)・光のブーケ作り(12月)といった内容で、約40人の親子が星の観察と工作を楽しみました。



▲星の観察



▲ダンボールで恐竜作り



▲光のブーケ作り

星の教室 参加者募集

- ▶ 1月28日(土)～29日(日)
- ▶ 2月18日(土)～19日(日)
- ▶ 3月4日(土)～5日(日)

小学生とその保護者を対象に星の教室を開催します。詳細はきらら交流館へお問い合わせください。

- 開館時間 9:00～22:00(入浴は10:00～22:00)
- 休館日 毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は翌日以降の祝日でない日)
- 問い合わせ先 きらら交流館 (☎ 88-0200)
(ホームページ http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/kouryu/mnj_kouryu.htm)

日の入り時刻(山陽小野田市)

～夕陽百選に選ばれた焼野の夕陽を眺めてみませんか～

1月10日 17:24	1月25日 17:38
2月10日 17:54	2月25日 18:08
3月10日 18:19	～国立天文台より～



美しく住みよい
人間性豊かな
ふるさとづくりをめざして

6 多彩で活発! 「埴生」のふるさとづくり

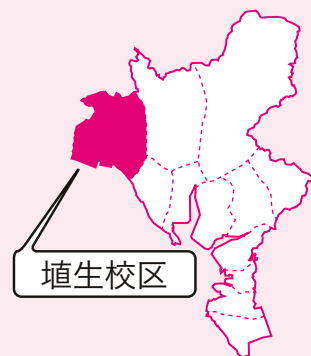
埴生校区は、山陽小野田市の最西端に位置し、抜群の展望を誇る石山公園や、埴生漁港、山陽オートレース場、また現役としては日本最古のプラネタリウムを有する青年の家があります。

ふるさとの代表的な活動として、毎年5月には「市民運動会」、夏には埴生^{ぎおん}と同時開催される「ふるさと夏まつり」があり、地域をあげて盛大に開催しています。これらの行事には、多くの団体が世代の枠を超えて参加し、今では埴生地区になくてはならない2大イベントとなりました。

また、その他にも「埴生地区健康マラソン大会」や「自治会対抗球技大会」、「ふれあい文化祭」、「お祝い夢花火」なども開催され、地域の交流に一役買っています。

これからも「美しく住みよい 人間性豊かな ふるさとづくり」をめざし、多彩で活発な活動を推進していきます。

■担当 市民活動推進課 (☎ 82-1134)



埴生校区



▲多くの参加者でにぎわう運動会



▲「ふるさと夏祭り」で日ごろの成果を発表



えがおがいちばん!!



たにぐち ひな こ
谷口 陽菜子 ちゃん(2か月)

『いつもパパと一緒にお風呂に入って湯船にぶかーっと浮いています！これからもすくすく元気に大きくなあれ。』(大字郡)

お子さんの写真を募集します

広報「さんようおのだ」では、元気な子どもたちの写真を掲載しています。お子さんの写真を広報紙に載せてみませんか？

■対象

赤ちゃんから小学校にあがる前のお子さん

■申込方法

写真（フィルム・デジタルどちらでも可）を市役所 1 階企画広報課広報係にご持参ください。ただし、携帯電話で撮影したものはお断りさせていただきます。

■掲載

広報「さんようおのだ」毎月 1 日号
※申込多数の場合は掲載が遅れる場合があります。

■問い合わせ・申込先

企画広報課広報係（☎82-1133）



どうなってるの？

質問

「子どもの安全」について

先日から児童を巻き込んだ悲しい事件が続いています。市内でも不審者情報などが寄せられているようですが、今こそ家庭、学校、地域が一体となって、子どもたちを守ることが大切だと思います。「子ども 110 番の家」や地区によっては「見守り隊」などがあると聞きますが、これがどういうものか、また私たちに何ができるのか、教えてください。（38 歳 女性）

おこたえします 担当課 学校教育課（☎ 82-1201）

「子ども 110 番の家」は子どもが犯罪などの被害にあいそうになったときに、助けを求めて安心して駆け込める場所として、地域の方々や商店、事業所などに協力を得て発足したものです。現在、市内に 400 か所以上の登録があります。

また、子どもが安心して登下校できるよう、校区単位でも「見守り隊」が組織されつつあります。校区によって名称やその取り組みが異なりますが、登録された隊員が散歩やジョギング、通勤時など、腕章を着用してパトロールを兼ねるなどライフスタイルに合わせて実施している例もあります。

子どもたちを犯罪などの被害から守るには、何よりも地域住民の連携・協力が一番大きな力となります。地域社会が子どもの安全を守ろうとしている姿勢を示すことが、子どもに対する犯罪の抑止につながるのです。各校区で協力の依頼があったときは、積極的な参加をお願いします。

また、日ごろから地域の目の一人として子どもを見守り、子どもの様子で気にかかる場面に遭遇したときには声をかけていただき、また不審な人物を見かけたときなどには警察に連絡をしていただくなど、みなさんのご協力をお願いします。



人のうごき（12月1日現在）

世帯	27,440 世帯	(+22)
男女	68,030 人	(-6)
男	32,115 人	(+18)
女	35,915 人	(-24)

※（ ）内は前月との比較



編集室のひとりごと

新年あけましておめでとうございます。合併して最初の新年を迎えましたが本年も「広報さんようおのだ」をよろしく願います。実は、昨年末にうれしいニュースが入ってきました。ある雑誌で行われた、地方自治体のホームページの使いやすさを比較する調査でなんと、山陽小野田市のホームページが中国・四国地区で第 4 位となったのです。1 位～3 位の顔ぶれを見ると、ともに肩を並べるだけでも申し訳ないようなところばかりなのですが…とは言いつつも、高評価をいただいたことは、新市のホームページ構築に携わった一人として素直にうれしく思います。しかし、せっかくほめてもらったのに市章が決定したので、現在、デザインのイメージに合わせてホームページをリニューアル中…せっかくの評価が落ちてしまわないか心配でたまりません…何はともあれ、今年も広報ともども、ホームページもご愛顧のほど、よろしくおねがいします。初登場の（シマ太郎）でした。

第8回

女と男の一行詩 募集

男女共同参画社会の実現に向け、身の回り（家庭・学校・地域社会・職場など）で感じる「男女差別」や「男女平等への想い」などを詠んだ一行詩を募集します。

■募集資格 どなたでも応募できます。

■応募期限 平成18年3月3日（金）（当日消印有効）

■応募方法 はがき1枚につき2作品までとしますが、1人何通でも応募できます。
住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を必ず明記してください。
（FAX または E-mail でも受け付けます。）

■発表 平成18年5月下旬

※入賞者への連絡をもって発表に代えます。

入賞作品を含む応募作品すべての権利は、主催者に帰属します。

■賞 最優秀賞・・・1点 賞金1万円

優秀賞・・・2点 賞金5千円

入選・・・7点 賞金3千円

■問い合わせ・応募先

〒756-8601

山陽小野田市役所 市民活動推進課「女と男の一行詩」係

（TEL:82-1134 FAX:83-9336）

（E-mail:danjo@city.sanyo-onoda.lg.jp）

男女共同参画



【第7回最優秀・優秀作品】

- ◆幸せにすると云ったのに、
幸せになったのは俺の方だ。
- ◆エプロンが
行ったり来たり新所帯。
- ◆曇りガラス
ふいていますかパートナー。

今月のおすすめ料理 【1人分栄養価】エネルギー 231kcal / たんぱく質 25.0g / 脂質 5.4g / 塩分 1.7g

「鮭と根菜のあったか煮」

～冬にうれしい根菜をたっぷりと～



■保健センター監修

■山陽小野田市食生活改善推進協議会
（赤崎校区担当）

材料（4人分）

生鮭（切り身）	4切・280g
大根	200g
ごぼう	80g
にんじん	50g
生しいたけ	40g
糸こんにゃく	200g
水煮大豆	100g
カリフラワー	100g
ブロッコリー	100g
だし昆布	7cm×1枚
水	カップ4
白みそ	50g
酒かす	50g
★みりん	大さじ2
酒	大さじ2
塩	小さじ½

作り方

- ①鮭は1切を3等分に切り熱湯をかける。
- ②大根、ごぼうは皮をとり1.5cm角に切る。ごぼうは水にさらしてアク抜きをする。しいたけも同様に切る。にんじんはこれより小さめの角切りにする。
- ③カリフラワーとブロッコリーは食べやすい大きさに切り、ゆでる。
- ④鍋に昆布を敷き、大根、ごぼう、にんじんと分量の水を入れて火にかける。煮立ったら、しいたけ、糸こんにゃく、水煮大豆を加え、野菜が柔らかくなるまで弱火で煮る。
- ⑤アクを除き鮭を加え、★を溶き入れ2～3分間煮る。
- ⑥カリフラワーとブロッコリーを加えてひと煮する。

広報「さんようおのだ」に 広告を掲載しませんか

市では、広報さんようおのだに掲載する広告を募集します。希望される方は、企画広報課広報係まで申し込んでください。

※詳しい内容は、お問い合わせください。

■問い合わせ・申込先

企画広報課広報係（☎82-1133）

■掲載料

	営利を目的としない 生活情報等	その他
1段（61mm×182mm）	20,000円	40,000円
半段（61mm×81mm）	10,000円	20,000円

61mm

182mm



山陽小野田シティ・インフォメーション

FM きらら 毎週水曜 13:00 / 土曜 8:50 80.4MHz

ヤングテレホンさんようおのだ ☎84-2000

✉ youngtel@city.sanyo-onoda.lg.jp

